必ずお読み下さい

２４時間セントラル換気システム

DSDD-S

お客様用取扱説明書

電源

換気システム **DSDD-S** は、建築基準法に定められた 24 時間換気システムとして機能いたします。

建築基準法では、住環境のＶＯＣ濃度を安全な状態に維持管理するために、常時運転する事が義務付けられています。

電源はお切りにならないようお願い致します。

センサーコントローラ（換気コントローラ）

センサーコントローラ（換気コントローラ）は常時室内空気の清浄性を監視し、CO2、VOC（揮発性有機化合物）、その他の臭い成分等の濃度が増すと**自動的**に換気量を増やし、室内空気の清浄性を確保し、その後通常運転に戻ります。

※　普段の操作としての作業はございません。

※　大勢のお客様がいらっしゃるときや、焼肉などの臭いの多いお食事の時なども自動的に急速運転を開始し、その後自動的に通常運転に戻ります。

フィルター（寒冷地モデル又は PM2.5 対応タイプ）

フィルターは、**６ヶ月に１度点検と清掃**をして下さい。

フィルターの水洗いはできません。掃除機等で汚れを吸い取ります。裏面のフィルター交換マニュアルを御参照ください。フィルターの交換時期は、地域の空気環境により多少の差はありますが、1 年～3 年に 1 度の交換をお勧めしています。（地方により外気の状態によって使用年数は変わります。）

交換のときは、**建築会社**、又は**オカトミ**へご連絡ください。

※　オカトミではフィルターのお掃除時期を半年に一度お知らせするサービスを実施しております。
サポート用メールアドレス「support@delite.jp」へご連絡下さい。件名を『メンテナンス登録』とし、本文に氏名と御住所をご記入の上ご送信下さい。「support@delite.jp」からのメールを受信できる様、ドメイン設定を解除していただくか、弊社ドメイン『delite.jp』を 受信リストに加えていただきますよう、お願い申し上げます。

室内排気口

室内にある排気口の上に物を置かないで下さい。

押入やクローゼット内部の排気口の上にはスノコなどを置いてご利用下さい。

排気口から異音が聞こえたら

電源を切り、販売店か建築会社へご連絡ください。送風機に異物やタールが付着した場合や、ベアリングの磨耗などによって異音が発生することがあります。**DSDD-S の**停止中は代替処置として窓を開くか、レンジフードファンを運転してください。

⚠ **家の中で燃焼する器具をご使用する場合は必ず窓を開けてください。**

okatomi

停電時は２時間に１度程度の目安で窓の開閉による換気を行って下さい。

製造元 有限会社 オカトミ　　〒360-0811 埼玉県熊谷市原島 1151-1
TEL:048-523-1306　FAX:048-523-1301　Mail: suppor@delite.jp

フィルターメンテナンスマニュアル

セントラル換気システム　『 DSDD-S 』の役割

換気装置『**DSDD-S**』の最大の役割は、居室内の空気を『**清浄な状態**』に保つことです。
お住まいになる方の健康と安全の維持のため、以下のことを実施くださるようお願い致します。

1. フィルターメンテナンス

フィルターは外気をろ過して汚れますので、半年に一度の清掃及び点検が必要です。

2. フィルター交換の目安

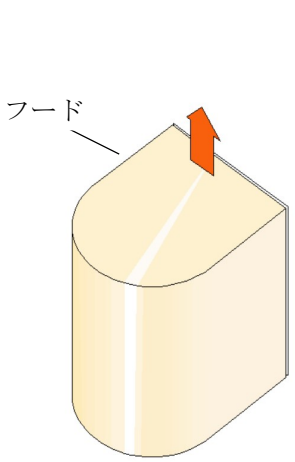
＜新型タイプ＞　＜旧型タイプ＞

通常の清掃で十分な状態

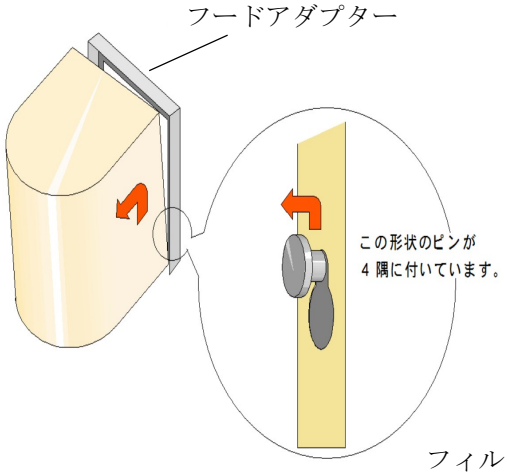
真っ黒で汚れが取れない状態（交換が必要です）

3. フィルターの取り外し・清掃方法

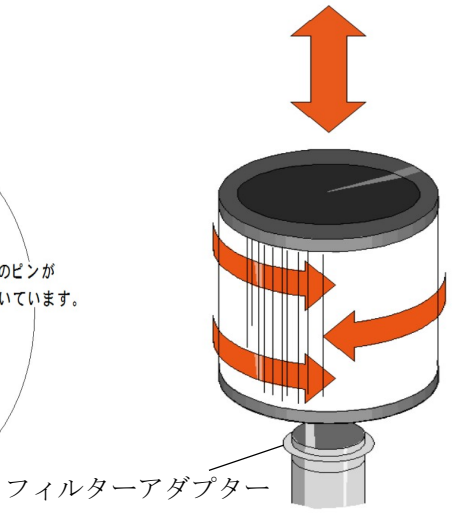
① DSDD-S 本体のスイッチを切ります。
② フードをフードアダプター（ステンレス製の四角い枠）から上にスライドさせ取り外します。
　または、フードアダプターがフックに引掛けてある(時計穴タイプ)の場合、上にスライドさせながら手前に引く事でカバーが外れます。
③ フィルターを廻しながら上方に抜く事でフィルターが外れます。
④ フィルターアダプター又はエルボの口をビニール袋と輪ゴム等で塞ぎます。（ゴミ等の侵入を防ぎます）
⑤ フィルターの汚れを掃除機等で吸い取ります。ガソリンスタンドなどで圧搾空気を使って汚れを吹き飛ばすと更に効果的です。　**※水洗いはできません。**
⑥ 逆の手順でフィルター・フードを元の位置に戻して、DSDD-S 本体のスイッチを入れます。



フードアダプター標準タイプ



フードアダプター時計穴タイプ



フィルターの外し方・つけ方

4. ご不明な点がございましたら施工された建築会社またはオカトミへご連絡ください。